

医療機関の皆さまへ

(入院受け入れ基準について)

▷ 当センターの役割

有床診療所 南島メディカルセンター診療所（15床）

- 地域において「かかりつけ医」機能を担う
- 地域の初期救急を担う
- 急性期後のまだ落ち着かない「ポストアキュート」を担う
- 地域で在宅介護・医療を受けている方や、ご家族・介護者の休養を目的とした「レスパイト」を受け持つ

介護老人保健施設「水脈の郷（みおのさと）」（29床）

- 要介護者に対し、充実した医療処置とリハビリに重点を置いた介護サービスを提供する

▷ 入院受入基準

当センター診療所は急性期医療後の後方ベッドとして、次のような疾患をお持ちの患者さまの受け入れを行っております。術後の療養が必要な患者さまや、高齢者の肺炎や心不全などの急性増悪の患者さま、また中長期のリハビリや治療が必要な患者さまなど、様々な対応が可能です。

また、併設する老健施設『水脈の郷』では、医療機関併設型の特色を生かし、医師・看護職員に加え、理学療法士や管理栄養士等の専門知識・技術を有したスタッフにて充実した介護とリハビリを提供します。「喀痰吸引」、「経管栄養」、「看取り」などの医療行為が必要な方の入所も可能です。

入院受け入れが可能な疾患・状態

1 初期救急の方

平日時間内の一次救急の受け入れを行います。(例：肺炎、脱水、一般外傷など)

2 急性期の治療を終え、引き続き治療が必要な方（ポストアキュート）

- ・ 骨折や脳血管疾患後のリハビリを要する方
- ・ 肺炎や尿路感染症等、病状は軽快したものの、引き続き治療や処置が必要な方
- ・ 胃がん及び大腸がんの術後で長期療養が必要な方
- ・ その他

3 レスパイト入院

4 リハビリ目的での入院や、施設へ入居待ちの方

入院受け入れが不可能な状態

・ 治療を必要としない療養目的の方

※特別養護老人ホームや在宅への移行が困難で長期療養が必要な場合は、介護老人保健施設『水脈の郷』をご案内します。

・ 人工呼吸器、人工透析が必要な方

・ 認知症の周辺症状等により自傷行為や迷惑行為が極度に激しい方

・ その他

▷ 入院（転院）・老健入所に関するお問い合わせ

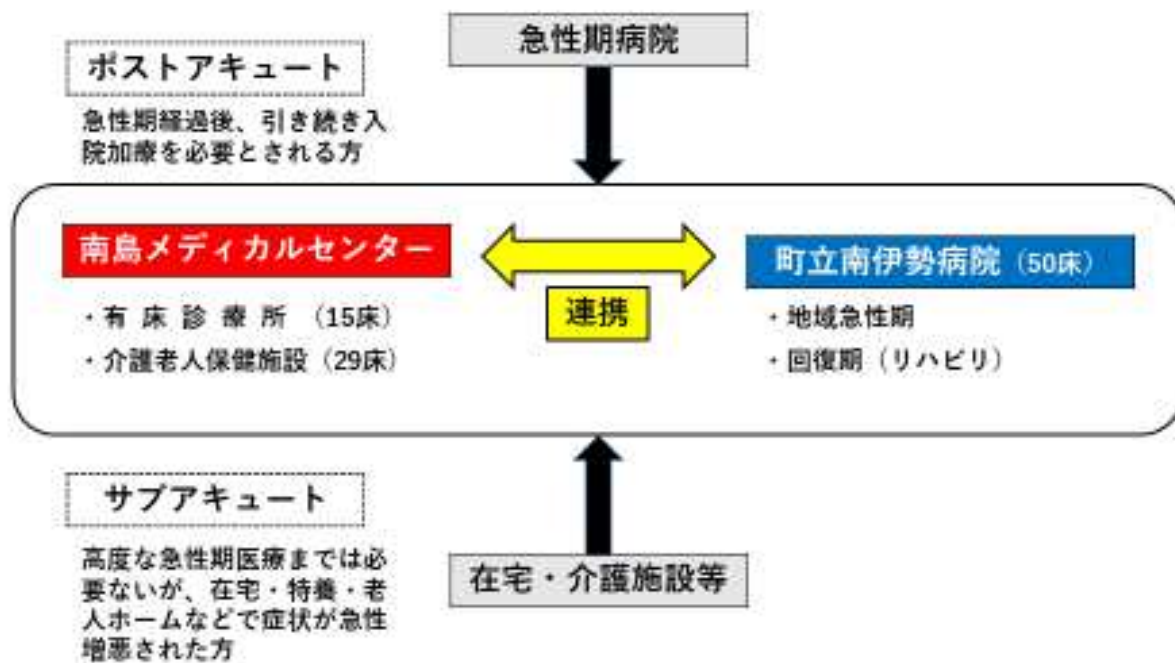
担当者：看護師長（中目^{なかのめ}）、老健ケアマネージャー（出口）

受付時間：月～金曜日 8：30～17：00 ※休日、年末年始(12/29～1/3)除く

T E L : 0596-72-0028 (病棟・老健直通) 又は 0596-72-0001 (代表)

F A X : 0596-72-2312

▷ 各種連携



地域医療連携について

当センターでは急性期後の医療を受け持つべく、診療所に入院病床を併設し、ポストアキュートを担う回復期病床として、急性期病院との連携を強めています。

また老人福祉施設、訪問看護ステーション等の利用者さまに対し、必要があれば後方ベッドとして入院を受け持ち、状態が安定した後、再び紹介元事業所にお返しするといったサブアキュート機能を強化し、地域の事業所との連携に取り組んでいます。

町立南伊勢病院との協力・連携体制について

当センターと町立南伊勢病院は、「南伊勢町の地域医療・ケアに関する包括連携協定」のもと、協力して南伊勢町全体のプライマリ・ケアを支えています。病期・病態に合わせ、両医療機関が連携して、南伊勢町の患者さまの受け入れを積極的に行います。

▷ レスパイト入院について

南島メディカルセンターでは、ご自宅で介護をされているご家族の支援のため、一時的な休息を目的とした「レスパイト入院」の受け入れを行うこととなりました。介護負担の軽減を目的とした利用以外にも、介護者の方の病気・入院や旅行などで一時的に在宅介護が困難になる場合にも利用していただくことができます。

*レスパイト(respite)とは、「小休止」「ひと休み」「息抜き」といった意味の英語です。

○入院期間

1 回の入院につき、原則 7～10 日。

○入院の対象となる方

- ・ 何らかの医療的処置を要する方。
- ・ 介護保険によるショートステイの利用が困難な方。

○入院費用

通常の入院と同じ医療保険での請求となります。個室をご希望の方は、別途個室料金がかかります。また、オムツ・寝巻き等については、CS セット(有料)の利用も可能です。

○申込方法

かかりつけ医、担当ケアマネージャー又は訪問看護ステーションを通じてお申し込みください。

○特記事項

- ・ 主治医からの診療情報提供書が必要となります。
- ・ 在宅で服用されているお薬、経管栄養剤等は、入院時にご持参ください。

入院中は、ご持参分を使用いたします。

- ・ ベッドの空き状況により、ご希望に添えない場合があります。